

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅰ（1年次）

教科： 数学 科目： 数学Ⅰ（1年次） 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 3 組

教科担当者：（1組：寺園 星谷）（2組：寺園 星谷）（3組：寺園 星谷）

使用教科書：（新 高校の数学Ⅰ（数研出版））

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学の良さを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学Ⅰ（1年次） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数や式において、表したり、解釈したり、処理したりする技能を身に付ける。	数と式を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、式を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学の良さを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1章 数と式 第1節－1 【知識及び技能】 正の数・負の数・分数の四則計算について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 正の数・負の数・分数の四則計算について、符号の決定や計算の順序等を適切に判断し、計算する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、数学的論拠に基づいて四則計算を行おうとする態度、計算の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を養う。	○指導事項 ・正の数・負の数の計算 ・累乗の計算 ・分数の計算 ・計算の順序 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1 台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①正負の数の四則計算、累乗の計算について、基本的な概念や原理を理解している。 ②分数の計算について、基本的な概念や原理を理解している。 ③計算の順序を理解している。 【思考・判断・表現】 ①正負の数の四則計算、累乗の計算について、符号を正しく決定して計算することができる。 ②分数の計算について、必要に応じて約分・通分を行うことができる。 ③計算の順序を適切に判断し、必要に応じて式を変形することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①基本的な計算について、数学的論拠に基づいて四則計算を行おうとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	第1章 数と式 第1節－2, 3, 4, 5 【知識及び技能】 多項式の計算について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 多項式の計算について、同類項や分配法則等を適切に判断し、計算する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、数学的論拠に基づいて多項式の計算を行おうとする態度、計算の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を養う。	○指導事項 ・単項式と多項式 ・多項式の整理 ・多項式の加法と減法 ・多項式の乗法 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1 台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①多項式の整理について、基本的な概念や原理を理解している。 ②多項式の乗法について、基本的な概念や原理を理解している。 【思考・判断・表現】 ①同類項をまとめて、多項式を正しく整理することができる。 ②多項式の乗法を適切に式変形して計算することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①多項式の整理・計算について、数学的論拠に基づいて解を求めようとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1

2 学 期	第1章 数と式 第1節－6, 7 【知識及び技能】 因数分解について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 因数分解について、式の形を適切に判断し、適切な方法で因数分解する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、因数分解を行おうとする態度、計算の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を養う。	○指導事項 ・因数分解 ・因数分解の工夫 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1 台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①因数分解について、基本的な概念や原理を理解している。 ②それぞれの式の形に応じた因数分解の方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ①式の形に応じて、適切な方法で因数分解を行うことができる。 ②必要に応じて、文字による置き換え等を用いて式を変形することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①因数分解について、粘り強く考え、数学的に判断して解を求めようとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	第1章 数と式 第1節－8, 9 【知識及び技能】 実数と平方根および根号を含む計算について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 平方根の計算について、根号の中の数等を適切に判断し、適切に計算する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、平方根を求めたり、根号を含む計算を行おうとする態度、計算の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度、実数についての考察を深めようとする態度を養う。	○指導事項 ・平方根 ・根号を含む計算 ・実数の分類 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1 台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①平方根について、基本的な概念や原理を理解している。 ②根号を含む計算について、基本的な概念や原理を理解している。 ③実数の分類について、基本的な概念を理解している。 【思考・判断・表現】 ①平方根を符号や根号を使う場合を正しく判断して表すことができる。 ②根号の中の数に応じて簡単にしたり、根号を含む和や差を求めたりできる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①平方根や根号を含む計算について、数学的論拠に基づいて計算しようとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。 ③実数の違いについて、数学的な視点で整理しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
3 学 期	第1章 数と式 第2節－1, 2, 3 【知識及び技能】 方程式、不等式について、基本的な概念や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 一次方程式、一次不等式について性質を理解し、解法を考察する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え、数学的論拠に基づいて一次方程式、一次不等式を解こうとする態度、解く過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を養う。	○指導事項 ・方程式の性質 ・一次方程式の解法 ・不等式の性質、解の意味 ・一次不等式の解法 ○教材 ・教科書 ・プリント ○一人1 台端末の活用 ・資料データの配布・閲覧 ・課題等の提出 ・解答の共有	【知識・技能】 ①方程式について、基本的な概念や原理を理解している。 ②不等式について、基本的な概念や原理を理解している。 【思考・判断・表現】 ①一次方程式について式変形を適切に行い、計算することができる。 ②一次不等式について式変形を適切に行い、計算することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①一次方程式や一次不等式について、数学的論拠に基づいて四則計算を行おうとしている。 ②計算の過程を振り返って、評価・改善しようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
							合計 78